

## ◇ 家庭で出来る省エネ対策！ ◇

毎日の生活の中で重要な項目の一つに省エネがあります。電気・ガス・灯油などを節約することで光熱費の削減につながり、月々の支払いを減らし、食費や貯金にお金を廻すことができます。

しかし、簡単に省エネや節約と言っても、何をどうして良いのか分からない方も多いことと思います。今回は家庭で出来る省エネ対策をご紹介します。

### ■電気料金の削減

電気料金は、家族の人数や生活スタイル、使用している冷暖房や給湯機器などに合わせた料金メニューを選択できます。毎月、基本料金+使用電力料金+燃料費調整額+再エネ発電賦課金の合計料金を電力会社に支払います。

本当にお客様にフィットした料金メニューだと問題ありませんが、家族数や生活スタイルなどが以前と変わった場合などは、料金メニューを見直すことで月々の電気料金の節約につながる可能性があります。

気になる場合は、遠慮なく電力会社の相談窓口でアドバイスをお受け下さい。また、電力自由化により、電力会社によって各種特典やメリットがあるケースもあります。各電力会社の契約内容やメニュー確認をお勧めします。

### ■お風呂で出来る節約

リモコン付きのお風呂の場合、シャワーと浴槽に入れるお湯の温度を設定することができます。家族によって求めるお湯の温度が異なる場合があります。いつものお湯の温度設定から少し低くするだけでもかなりの節約になります。

極端に温度を下げると明らかに温度変化を感じますが、1~2℃位温度を下げる場合はカラダへの影響やストレスを感じる事は少ないと思います。

また、体や髪の毛を洗っている時に、その都度シャワーを止めることも光熱費の節約と水道料金の節約にもつながります。

家族全員でお湯の使用方法を工夫するとかなりの省エネ効果を得られます。

### ■テレビで出来る節約

スマートフォンやiPhoneの機能には、画面の明るさ調整機能があります。明るい方が見やすいので、明るさを最大にしているとバッテリーの消耗が非常に早くなり、早めの充電が必要になります。

テレビにも明るさ調整がついておりますが、スマートフォンなどと同様に消費電力が大きく、電気料金の増加につながります。

映像によっては、明るい画像で見たい場合もありますが、そのようなとき以外は明るさを中間設定位でご覧になるのも良いかと思えます。

目への刺激も少なくなり、疲れ目や視力低下の緩和にもつながります。

## ◇ HEMS設置による節約！ ◇

「HEMS（ヘムス）」とは、Home Energy Management Service（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）の略語ですが、家庭内で使用している電気機器の使用量や稼働状況をモニター画面で「見える化」し、電気の使用状況を把握することで、消費者が自らエネルギーを管理するシステムです。

政府は、HEMSを「これからの住宅の標準装備」にするとしており、2030年までには、全ての住まいにHEMSを設置することを目指しています。

HEMSは、電力測定ユニットを分電盤に設置して、分電盤の回路ごとに使用電力を専用パネル、タブレット端末、パソコンなどで確認できます。

回路ごとに各名称（部屋名・機器名など）を事前に設定します。その事で、どの部屋の消費電力が高いか、エアコンや給湯機など、機器の今現在や1日、更に1ヶ月ごとの消費電力の確認と、電気料金の単価を設定する事で電気料金も確認することができます。

このような機能があるため、家の中で何に電気を多く使っているかが明確になるため、ピンポイントの節約が可能になります。

HEMSは節電だけではなくCO2削減など温暖化対策にもつながります。新築の方は勿論ですが、既存住宅への設置も可能であり、検討してください。



## ◇ 機器のお手入れも大切！ ◇

エアコンや換気扇などフィルターが付いている機器については、定期的に掃除をする事が必須です。フィルターが目詰まりしていると、効率の低下や故障要因となり、無駄な消費電力につながります。

特にエアコンは、お掃除ロボット機能に甘え、掃除をしていないケースも多くあります。これは効率低下と室内環境への影響や、光熱費増になっている実例もあり、定期的なフィルター掃除を確実に行ってください。

(著：事業推進本部 柳田貴志)